

太賀 小林竜樹 黒川芽以 藤原令子 窪岡萌希 松浦祐也

監督・脚本：中川龍太郎 製作総指揮：木ノ内輝 プロデューサー：藤村駿 ラインプロデューサー：佐藤宏 撮影監督：編集：今野康裕
録音指導：井手翔平 録音：伊豆田廉明 録音助手：石森剛史 衣装：メイク：平方さつき 音楽：酒本信太 制作：Tokyo New Cinema

2016年6月4日ロードショー

若者たちは、太陽を目指した

走れ、絶望に 追いつかぬ 速さで



第28回東京国際映画祭 日本映画スプラッシュ部門 正式招待作品
「走れ、絶望に追いつかぬ速さで」 2015 / 日本 / カラー / 83分 / HD 16:9
www.tokyonewcinema.com



馬鹿なことで
笑いあった。
未来について
語りあった。
いつだって一緒だった
親友が、
死んでしまった

『桐島、部活やめるってよ』

『恋の罪』

『愛の小さな歴史』

太賀 × 小林竜樹 × 中川龍太郎

世界が注目する26歳が実体験を基に描く、哀しみと再生の物語

史上初となる東京国際映画祭2年連続入選を最年少にして果たした中川龍太郎監督の最新作。主演の太賀は第6回TAMA映画賞にて最優秀新進男優賞(『ほとりの朔子』)を受賞した期待の若手俳優。死んだ親友・薫役には中川監督の

前作『愛の小さな歴史』から引き続き出演し、『恋の罪』でも注目を集めた小林竜樹が熱演。そしてヒロインに実力派女優の黒川芽以(『ドライブイン蒲生』)を迎えた、まさに次世代を担う若手俳優たちが集結した作品となっている。

©「これ、絶望に遠いつかれないまで」製作委員会
2015年/日本/83分/カラー/ビスタ 制作: Tokyo New Cinema 公式サイト: <http://www.tokyonewcinema.com>



この夢見るようなロードムービーで、我々は夜の東京の街角を彷徨い、ビルの屋上から街のオーロラを目撃しながら小型飛行機で旋回する。

カイエ・デュ・シネマ

ザラツとした中にサラツとしたシャツが風でなびき、キレイな夕日にタバコをくゆらせる。ああ、人が作る人ってのは夢が溢れるなど感じさせてもらった。隠れているような、でも時には大胆に被写体に突っ込んでいく。無骨なようで繊細なようで。太賀の純粋さが恐怖にさえ感じた。とても素敵でヒリヒリしました。ラストカットは、忘れられません。

染谷将太(俳優)

この映画を撮った監督の想い、意味が、重たく優しく感じられて、心揺さぶられ…気がついたらボロボロと泣いていました。

倍賞千恵子(俳優)

6.4 21:00 (土)~6.24(金)
初日を除く土・日のみ 9:45~モーニングショーあり

全国順次公開

★全国共通前売券(1,200円)発売中! 最新情報は公式サイトにて

渋谷・文化村前交差点左折
EUROSPACE
tel.03-3461-0211 www.eurospace.co.jp
★一般 1,500円/大学・専門学校生 1,300円/会員・シニア 1,200円/
高校生 800円/中学生 500円

